



貴船だより

令和5年10月31日発行 第7号
大田区立大森第一小学校
校長 鈴木伸作

学校HPもご覧ください。 <http://academic2.pl>

—健康で安全な生活ができる子—おもいやりがあり仲よく助け合う子—自ら考え行動する子—

心の安定

校長 鈴木伸作

2学期も半ばとなり、2学期の折り返しを過ぎると同時に、令和5年度の折り返しの時期となりました。10月18日から19日の1泊2日で本校5年生は伊豆高原移動教室を行いました。伊豆特有の海と山が比較的近く自然の環境も多様な場所に宿舎があり、子どもたちはたくさんの自然体験をしてきました。夜は星が良く見えて、東京では味わえない伊豆の魅力を満喫しました。1、2年生は平和の森公園に行き、どんぐりなど木の実をたくさん拾ってきました。これから木の実などで工作をしますが、どんなものになるのか楽しみです。

さて、11月は大田区全校で「子どもの心サポート月間」を行います。本校でも学校生活調査、学級集団調査(WEB・QU)、生活アンケートなどを通して、子どもたち一人一人が毎日楽しく充実した学校生活を送ることができるよう支援してまいります。

では、子どもが毎日、自分らしく心地よく生活できるようにするためにはどうすればよいでしょうか。子どもも日々、様々なところでストレスを抱えています。友達と喧嘩した、親に叱られた、自分が思うように事が進まなかったなど。しかし、何か楽しいことがあったり、ぐっすり休んだりすると何事もなかったように普段通りに返ることがあります。このような子どもの素早い回復力はきっと、どんなに叱られても、喧嘩しても元に戻るだろうという親や友達への信頼感、安心感があるからなのでしょう。親の愛情、友達との友情など身近な人への信頼感には心に大きな負荷がかかっても和らいでくれる大切な感情だと思います。

学校生活では集団生活を通して、教師や友達との信頼関係を築くとともに、学年や学級での自らの役割を行うことで達成感や有用感を味わい、自尊感情を育めるよう支援していきたいと思えます。ご家庭におかれましては、親子の時間を大切に、夕食を共にしたり、一緒にお風呂に入ったり、就寝前のたわいない会話をしたりと子どもに愛情をたっぷり注いでいただければ幸いです。

お子様のことで何かお聞きになりたいときは管理職や担任またはスクールカウンセラーまでご相談ください。今月も子どもたちと一緒に楽しく充実した学校を築いてまいります。

【大田区立小・中学校 人権啓発作品展について】

下記のように校内で取り組んだ人権についての作品(代表作品)を池上会館に展示します。機会がありましたらご覧ください。

- (1) 展示場所 池上会館(1階 展示ホール)
- (2) 展示期間 令和5年12月1日(金)午後1時から
12月8日(金)午後3時まで

※2日(土)から7日(木)は午前9時30分～午後5時まで

日	曜	11月	行事予定 ()数字は学年	放課後遊
1	水		避難訓練(火災・消火器)	
2	木		特別時程 4時間(全) 就学時健康診断	
3	金		文化の日	
4	土		東京都教育の日	
5	日			
6	月		生命尊重尊重週間終 あいさつキャンペーン(～11日) 全校朝会 委員会活動(卒アル写真) 幼稚園との交流会(1)	
7	火		なかよしタイム 補習教室	○
8	水		区教研小中一貫教育の会 通常時程 5時間(全)	
9	木		誕生会給食(11月) 補習教室 たてわり集会予備日	○
10	金		安全指導 読書タイム 学校公開 ↓ クラブ活動(4～6)	
11	土		学校公開 伝統引継ぎ式 土曜補習教室	
12	日			
13	月		全校朝会 クラブ活動	
14	火		体育朝会(低) 特別時程 4時間(全)	
15	水		体育朝会(中) 特別時程 4時間(全)	
16	木		体育朝会(高) あおぞらお弁当給食 補習教室	
17	金		記名タイム 読書タイム	
18	土		囲碁教室	
19	日			
20	月		一校一取組週間 ランニングタイム(～24日) 全校朝会 クラブ活動(4～6)	
21	火		児童集会 特別時程 4時間(全) 校内研究授業(3-3のみ 5時間授業)	
22	水			
23	木		勤労感謝の日	
24	金		↓ 衛生チェック 読書タイム	
25	土			
26	日			
27	月		全校朝会 委員会活動(5,6) 交通安全教室 人権週間(～12/10) 人権啓発作品展(～12/11)	
28	火		音楽朝会 補習教室	
29	水		児童集会	
30	木		学芸会リハーサル 学芸会準備 ↓ 通常時程 5時間(1～4・6) 6時間(5)	

自他の命を大切にする子に～生命尊重

生命尊重教育担当 五十嵐 友一

「命を大切にする」これは、とても大事なことですが、言葉だけ聞くと、当たり前になってしまう子どももいると思います。「命を大切にする」とは具体的にどういう行為を示すのでしょうか。

私は、「時間を大切にすることだ」と思います。命が100年続くとしたら、100年という時間を生きることになります。つまり、命は時間ととらえることもできます。今この瞬間の時を大事にして、命輝く子どもたちを育てていきましょう。

5年生伊豆高原移動教室

5年担任 梅川 颯太 土子 由里恵 安江 航平

5年生は10月18日(水)から19日(木)までの2日間伊豆高原学園へ移動教室に行きました。5年ぶりの移動教室実施となりましたが、無事に予定通りの全行程を行うことができました。

1日目の出発式では、それぞれの生活班の班長と副班長を中心に司会を進め、保護者の方々や教職員に見送られ、出発しました。伊豆高原に着いてからは、初めにぼら納屋という場所でバスを降り、ハイキングをしました。見渡す限りの自然あふれる絶景に、どの子も感心していました。ハイキングのゴールである蓮着寺で昼食をとった後、バスで伊豆高原学園に向かいました。伊豆高原学園については、学園内を生活班で散策したり、お土産の購入をしたりしました。自分や家族にどんなお土産を買うか真剣に考える姿は微笑ましいものでした。お土産購入後は、学年合同の「お楽しみ会」を行いました。レク係の児童が活動内容を考えて実施した今回のお楽しみ会は、どの子も積極的に参加する姿が見られました。一つの活動にみんなで行き届くことで、より一体感を味わうことができました。夜には星空観察を行い、土星を望遠鏡で観察したり、星空を見上げて、夏の大三角について学習したりすることができました。



2日目は、天気にも恵まれ、リフトに乗り、大室山への登頂とお鉢回りをしました。青空が広がり、山頂からは富士山や房総半島なども見ることができました。下山後は、シャボテン公園へ移動し、活動班ごとに園内の見学を行いました。園内を回り様々な動物を見たり、触ったりしながら見学しました。

1泊2日の移動教室では、一人一人が自分の仕事に責任感をもって取り組みました。この2日間、力を合わせて活動することを通して、一人一人が、そして集団としても大きく成長することができました。移動教室で学んだことを今後に生かし、さらに成長することができるように、今度も学年で協力して指導に当たっていききたいと思います。



1・2年生 音楽鑑賞教室

観賞教室担当 伊藤 綾音

本校では毎年、1・2年生対象に、東京都小金井市観光大使・音楽グループ「エバリー」という団体の皆様に演奏会をしていただいています。今年度は、ヴァイオリン奏者の松尾賛之氏、ピアニストの松尾悟郎氏に來校していただき、トルコ行進曲やテキキラ、ディズニーメロデーなど子どもたちに馴染みのある曲を演奏していただきました。楽器体験では、代表児童が初めての楽器を触り、演奏することもできました。



演劇鑑賞教室を終えて

演劇鑑賞教室担当 江野 里美

今年度は『劇団ミュージカルプラザ』の《オズの魔法使い》を鑑賞しました。12月に学芸会本番を控え、生の演劇を鑑賞することで演じることの楽しさや、鑑賞態度を学ぶことができました。保護者の方に観ていただくことを楽しみに、学芸会当日に向けて各学年力を合わせて、素敵な作品を作り上げていきたいと思います。



外国語活動

外国語活動担当 塩崎 裕也

小学校の学習では、3・4年生は「コミュニケーション能力の素地」、5・6年生が「コミュニケーションの基礎的な力」を身に付けることをねらいとして学習を進めています。小学校段階の子どもたちが外国語に慣れ親しみ、発音を楽しんだり、自分と異なる文化を知ったり、交流する活動などを通して、ねらいを身に付けられるように指導しています。ご家庭でも、どのような外国語の学習をしているのか、お子さんと話す機会をつくっていただければと思います。

11月

生活目標「気持ちよく過ごそう」

保健目標「衣服の調節をしましょう」

給食目標「食事のマナーを身につけよう」

学習用端末のタッチペンについて

タブレット学習において、タッチペンの貸し出しが始まりました。授業中に使用し、学校に置いて帰ります。持ち帰っていた場合には、必ず翌日学校に持たせてください。

大切に使うように指導していますが、紛失や破損してしまった場合、代金495円を頂くこととなりますので、その際は学校にご連絡下さい。よろしくお願いいたします。